



市長コラム てっちゃんの
ひとりごと

このコーナーでは、小林哲也市長が日々感じている思いや出来事などを隔月連載でお伝えしています。

「子どもたちの水遊び場」

今年は6月から猛暑日が続く暑い夏になっています。みなさん、暑さ対策をどうされていますか？

この時期になると、「なんで市民プールをなくしたんだ！」との市民プールを惜しむ声をいただきます。あえて申し上げれば施設の老朽化や来客数の減少、維持費の増大による苦渋の決断でした。私にとっても市民プールは思い出深い場所で、施設の除却は残念としか言いようがありません。

「熊谷市の夏の思い出はどうなるんだろう?」、「子どもたちが暑い夏に行く所がなくて困る。」とご心配をいただいているみなさんにご報告です。これまで子どもの水遊び場といえば和田吉野川に隣接した桜リバーサイドパークのジャブジャブ池や県立熊谷スポーツ文化公園内の親水広場くらいでしたが、7月19日、熊谷さくら運動公園子供広場を子どもたちの水遊び場へとリニューアルオープンしました。こちらは噴水やウォーターカーテンがあって、親子がびしょ濡れになりながら暑い熊谷の夏を楽しめる公園になっています。ぜひ、今年の夏の思い出の1ページを作ってください。



リニューアルした子供広場

また、水遊び場のすぐ隣に、スケートボードパークも整備していますので、そちらもご利用ください。



屋外プールお別れイベント（令和4年）



市報クイズ

【今月のプレゼント】
「好きなメニュー1つ」を5人にご提供します！

今月の問題 ○○に当てはまる言葉をお書きください。

熊谷市では、買い物にお困りの方を支えるため、
○○販売事業を実施しています。

応募方法 【締切日】8/31(日)

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキからご応募ください。

送付先 〒360-8601

熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課

※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。



6月号の正解

自助

◆応募総数 146通中 正解130通

come come cafe(コメコメカフェ)



お店の紹介 (Instagram@come.come.cafe)

米糀を使ったノンアルコールのあま酒スタンド。紅茶や珈琲のフレーバーを加えたあま酒ラテ、バニラアイスを使用したあま酒スイーツなどもあります♪

住 所 熊谷市妻沼1856-1

営業時間 10:00~17:00

営業日 土曜日・日曜日 ☎090-8308-5699



まちフォト



6/11 熊谷市×花王バブ 共同プロジェクト

熊谷市と花王バブによる暑さ対策の共同プロジェクトのPRイベントに市長が登壇しました。花王バブのCMキャラクターを務めるお笑いタレントやす子さんとコラボし、取組を発表しました。



6/12 いざ！全日本大会へ！

「JFA第24回全日本O-50サッカー大会」への出場を決めたクマガヤSCシニアO-50が市長を訪問しました。



6/13 環境大臣賞 おめでとうございます！

第64回下水道の日「下水道いろいろコンクール」の書道部門で環境大臣賞を受賞した、桜木小学校4年の並木楓禾さんが市長を訪問しました。



6/22 暑さに負けず全力プレー！

妻沼西小学校前の田んぼにて、第2回田んぼでタグラグビー大会が開催されました！暑さに負けない小学生たちのパワーで大いに盛り上がりました。



6/27 熊谷市×株式会社明治 共同プロジェクト

水分保持の重要性を伝え、暑い夏を健康に過ごすための「ヨーグルトで水分保持チャレンジプロジェクト」実施にあたり、「チャレンジ宣言」への署名を行いました。



6/27 みんな大好き 「雪くま」の試食会

熊谷の夏にぴったりのスイーツ「雪くま」の試食会が、市役所本庁舎1階正面口で開催されました。当日は、暑い中たくさんの方がふわふわの雪くまを頬張っていました。



まちフォト



6/27 世界大会出場決定！

PGM世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会で優勝し、日本代表として世界大会に出場が決まった田子史央斗さんが市長を訪問しました。



6/30 胎内くぐり(高城神社)

国道17号沿いの一の鳥居に作られた高さ4mの茅の輪をくぐり、無病息災を願う多くの人でにぎわいました。



6/9 埼玉ワイルドナイツ 今シーズンもお疲れさまでした！

埼玉パナソニックワイルドナイツの久保田代表、栗屋ゼネラルマネージャー、木川主務兼スクラムコーチ、山沢拓也選手、竹山晃暉選手が市長を訪問し、今シーズンの終了報告を行いました。

山沢拓也選手・竹山晃暉選手 サイン色紙プレゼント(3名)

応募方法

住所・氏名・年齢・電話番号・市報の感想を明記し、下記フォームまたはハガキから、9/1(月)(必着)までにご応募ください。(1人につき1通)

送付先

〒360-8601
熊谷市宮町2-47-1 広報広聴課
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



応募フォーム

积水製の古い探しています！
ポータブルトイレ

ご親戚やご近所にも
お持ちの方はいませんか？

リコール|対象品を新品の改良品と無料で交換します

約10cmのすき間に身体をはさむ危険！



対象製品:1996年~2002年の販売品

発見例

- 押入れ
- 物置き
- 納戸



0120-011-578

受付時間/9:00~17:00
(土・日・祝日・年末年始除く)

詳細はこちら

積水化学工業株式会社
東京都港区虎ノ門2-10-4

積水ポータブルトイレ



広告

TSUKADA
KAZUTO
SAITAMA
MUSASHI
HEAT BEARS



つかだ かずと
塚田 七斗さん
埼玉武蔵ヒートベアーズ 外野手
(妻沼東中学校出身)

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS
情熱世代
夢追人

野球へのチャレンジ

小学低学年の頃、父が出ているソフトボールの試合を何回も見に行っていたことがきっかけで、野球に興味を持ち、自分も野球をやってみたくて思っようになりました。

小学4年生のときに思い切って父に野球をやりたいと相談し、熊谷市の軟式野球チームで、野球を始めました。

プロ野球選手へのあこがれ

プロ野球選手にあこがれを持ったのは、実は埼玉武蔵ヒートベアーズがきっかけでした。

ヒートベアーズの選手が自分のチームの練習に来て、指導をしてくれました。

自分が打席に立ってヒートベアーズの選手の150キロ近いストライクを間近で見るときはとてつもない衝撃を受けました。

そのときにプロ野球選手にあこがれ、150キロのボールを打ち返せるような選手になりたいと思いました。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

NPB選手を目指して

ちなみに、そのときは、ボールが速すぎてバッターボックスの端っこに立っていることしかできませんでした。(笑)

何事にも全力で取り組む

中学生の頃は、群馬県の硬式チームに所属しました。そのときの「何事にも全力で取り組む」という監督の教えは今でも常に意識しています。

どんなに小さいことでも気を抜いたり、油断したプレーをしたりするとすぐに交代させられるといった厳しい指導でしたが、常に全力でプレーすることを身につけることができ、監督にはとても感謝しています。

高校最後の夏の大会

その後、群馬の高校に進学し、3年生のときにはキャプテンとして高校最後の夏の県大会に出場しました。しかし、甲子園を目指した大会は悔しい結果となってしまいました。前年度、チームは県大会ベスト8まで進みましたが、自分の代では、1回戦敗退…。

この敗退は今でも心に残っており、これがきっかけで高校卒業後も、野球を続けたいと思っようになりました。

好きなことを続けたい

高校卒業後の進路は就職も考えま

したが、野球を続けたいという思いが強かったです。

その思いを父に話したところ、父は「好きなことをやりなさい」と言うてくれました。自分が小学生のころに母を亡くし、それ以来、男手ひとつで育ててくれた父の言葉が野球を続ける大きな後押しとなりました。

高校の先輩である高橋空大選手がヒートベアーズに所属していることもあり、先輩の紹介で社長の角社長とお話することができました。角社長と話をしていくうちに、ここで野球をしたいと思うようになり、ヒートベアーズに加入しました。

これからの目標

まずはヒートベアーズでレギュラーになることを目標にしています。今は、代打で試合に出させてもらっているのですが、数少ないチャンスでヒットを打ち、結果を出してレギュラーの座を掴みたいと思っています。地元である熊谷市で、多くの市民の方に自分のプレーを見て欲しいと思っようので、ぜひ球場に足を運んでいただき、応援をお願しいです。



試合に出場している塚田選手

人口と世帯 ※7/1現在(対前月比)

- 人口 190,998人(-121人)
- 男 95,840人(-72人)
- 女 95,158人(-49人)
- 世帯 91,947(+28)

お問合せ・講座などの申込先

- 熊谷市役所本庁舎 〒360-8601 宮町2-47-1 048-524-1111
- 大里行政センター 〒360-0195 中曽根654-1 0493-39-0311
- 妻沼行政センター 〒360-0292 弥藤吾2450 048-588-1321
- 江南行政センター 〒360-0192 江南中央1-1 048-536-1521

「市報くまがや」8月号は、73,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。

